液
ものの性質

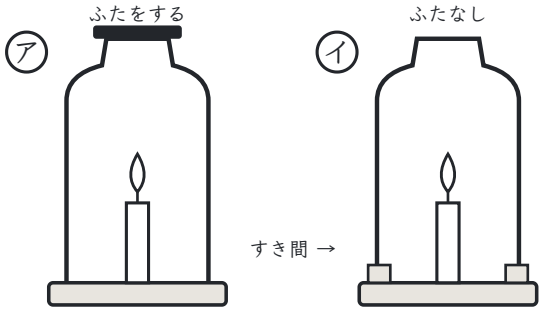
ものが燃え続けるには

やさしい ★☆☆ ・ 空気の入れかわり

空気は
どう動く？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち



1 図を見て答えよう。

1 しばらくすると火が消えるのは
◯ア　◯イ

2 イの下のすき間に線香のけむりを近づけると
◯ びんの中にすいこまれる
◯ びんに入らない

2 ことばをえらんで書こう。

ものが燃え続けるには、まわりの①［　　］が入れかわることが必要である。イでは、空気は下のすき間から入り、②［　　］の口から出ていく。

ことば　空気 ・ 水 ・ 上 ・ 下

3 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 ☐ ふたをしたびんの中でろうそくを燃やすと、やがて火が消える。

2 ☐ ろうそくが燃えるとき、空気が入れかわらなくても燃え続ける。



ヒント

空気の通り道があるかどうかを見よう。
入る口と出る口があると、空気が入れかわります。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

液
ものの性質

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-02

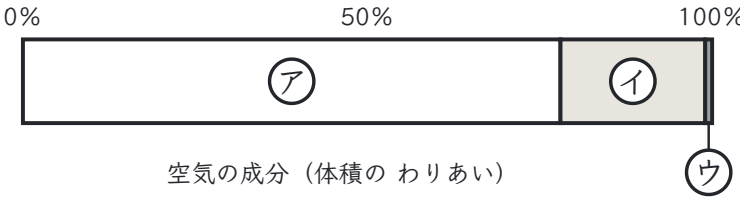
空気の成分

やさしい ★☆☆ ・ ちっ素・酸素・二酸化炭素

空気には
何がある？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち



1 ア・イの気体の名前を書こう。

1 ア ［　　］

2 イ ［　　］

ことば ちっ素 ・ 酸素 ・ 二酸化炭素

2 グラフを見て答えよう。

1 空気中にいちばん多くふくまれる気体
◯ ちっ素 ◯ 酸素 ◯ 二酸化炭素

2 酸素は空気のおよそ ◯ 5分の1 ◯ 2分の1 ◯ 10分の9

3 ちっ素は空気のおよそ ◯ 5分の4 ◯ 5分の1 ◯ 2分の1

3 正しいものに◯、まちがっているものにxを書こう。

1 □ 空気は、いくつかの気体が混ざったものである。

2 □ 空気中には、二酸化炭素が酸素より多くふくまれている。



ヒント

帯グラフの はばが広いほど、多くふくまれています。
100%を5つに分けると、1つ分は20%です。

できたら
はなまる

書体: Klee One（SIL Open Font License）

液
ものの性質

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-03

ものを燃やすはたらきのある気体

ふつう ★★☆ ・ 酸素・ちっ素・二酸化炭素



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿　がつ ＿＿＿＿　にち

1 火のついたろうそくを、気体を集めたびんに入れました。

1 はげしく燃えたびんの気体 ◯ ちっ素 ◯ 酸素 ◯ 二酸化炭素

2 ちっ素を集めたびんでは ◯ はげしく燃える ◯ すぐに火が消える

3 二酸化炭素を集めたびんでは
◯ すぐに火が消える ◯ はげしく燃える

2 ことばをえらんで書こう。

［①　　］には、ものを燃やすはたらきがある。

［②　　］や二酸化炭素には、ものを燃やすはたらきはない。

ことば　酸素 ・ ちっ素 ・ アルミニウム

3 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 酸素の中では、ろうそくは空気中よりはげしく燃える。

2 □ 二酸化炭素には、ものを燃やすはたらきがある。



ヒント

空気の中で、いちばん多いのはちっ素です。
それでも、ろうそくは空気中で燃えます。何のはたらきかな。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ものの性質 ・ つぎは 「燃える前と後の空気」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

液
ものの性質

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-04

燃える前と後の空気

ふつう ★★☆ ・ 燃える前後の気体の割合



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿　がつ ＿＿＿＿　にち

びんの中でろうそくを燃やし、前と後の空気を調べました（実験の一例）。

	燃やす前	燃やした後
酸素	約21%	約17%
二酸化炭素	約0.04%	約3%

1 表を見て答えよう。

1 燃やした後に減った気体 ◯ 酸素 ◯ 二酸化炭素

2 燃やした後に増えた気体 ◯ 酸素 ◯ 二酸化炭素

3 燃やした後、酸素は ◯ すべてなくなった ◯ 少し残っていた

2 空気中の酸素の割合は、約何%から約何%になったかな。

1 燃やす前 約 ＿＿＿＿ %　2 燃やした後 約 ＿＿＿＿ %

3 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 ☐ ろうそくが燃えると、酸素の一部が使われて二酸化炭素ができる。

2 ☐ ろうそくが燃えると、酸素はすべてなくなる。

3 ☐ 燃やした後の空気に石灰水を入れてふると、白くにごる。



ヒント

表の「燃やす前」と「燃やした後」を、気体ごとにくらべよう。

できたら はなまる

書体: Klee One（SIL Open Font License）

液
ものの性質

気体検知管と石灰水

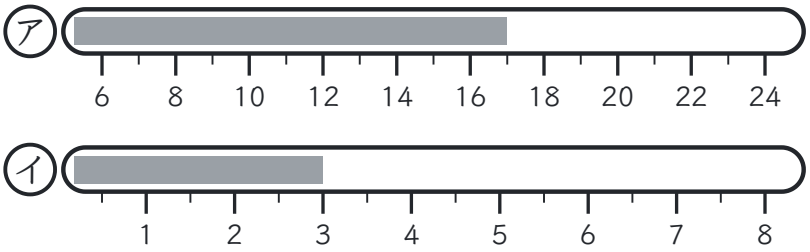
ふつう ★★☆ ・ 目もりの読み方

色が変わった
さかい目を読もう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

ろうそくを燃やした後の空気を、気体検知管で調べました。



1 目もりを読もう。

1 ア 酸素 ［　　］ %

2 イ 二酸化炭素 ［　　］ %

2 気体検知管の使い方を、順にならべよう。

㋐ 検知管を気体採取器にとりつける

㋑ ハンドルを引いて気体を取りこむ　㋒ 検知管の両はしを折る

㋓ 決められた時間がたってから目もりを読む

［　　］ → ［　　］ → ［　　］ → ［　　］

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 ［　　］ 石灰水は、二酸化炭素があると白くにごる。

2 ［　　］ 石灰水は、酸素があると白くにごる。



ヒント

色が変わった所と変わっていない所の、さかい目の目もりを読もう。

アとイでは、目もりの数がちがいます。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

液
ものの性質

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-06

ものの燃え方のまとめ

むずかしい ★★★ ・ 燃える前後の気体

表から
考えよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿　がつ ＿＿＿＿　にち

気体	ア	イ
酸素	約17%	約21%
二酸化炭素	約3%	約0.04%

1 ろうそくを燃やす前と後の空気を調べた結果が、アかイのどちらかです。

1 燃やした後の空気は ◯ア ◯イ

2 石灰水を入れてふると白くにごるのは ◯ア ◯イ

2 ことばをえらんで書こう。

ものが燃えると、空気中の［①　　］の一部が使われて

［②　　］ができる。［③　　］の量はほとんど変わらない。

ことば　酸素 ・ 二酸化炭素 ・ ちっ素 ・ 水よう液

3 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 木や紙が燃えるときも、二酸化炭素ができる。

2 □ ものが燃えた後の空気には、酸素がまったく残っていない。



ヒント

ものが燃えると、どの気体が使われて、
どの気体ができるかを思い出そう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

ものの性質 ・ つぎは 「リトマス紙で調べる」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

液
ものの性質

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-07

リトマス紙で調べる

やさしい ★☆☆ ・ 色の変化で仲間分け



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 リトマス紙の色の変わり方から答えよう。

1 青色リトマス紙が赤色に変わる ◯ 酸性 ◯ 中性 ◯ アルカリ性

2 赤色リトマス紙が青色に変わる ◯ 酸性 ◯ 中性 ◯ アルカリ性

3 どちらのリトマス紙も変わらない ◯ 酸性 ◯ 中性 ◯ アルカリ性

2 リトマス紙の使い方で、正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 □ リトマス紙は、ピンセットで持つ。

2 □ 液は、ガラス棒を使ってリトマス紙につける。

3 □ リトマス紙を、液の入った試験管の中に直接入れる。

4 □ 1つの液を調べるたびに、ガラス棒を水で洗う。



ヒント

青色と赤色のリトマス紙を、1まいずつ考えよう。
中性は、酸性でもアルカリ性でもない なかまです。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

ものの性質 ・ つぎは 「酸性・中性・アルカリ性の水よう液」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

液
ものの性質

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-08

酸性・中性・アルカリ性の水よう液

ふつう ★★☆ ・ 水よう液の仲間分け

表を読もう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿　がつ ＿＿＿＿　にち

水よう液	青色リトマス紙	赤色リトマス紙
塩酸	赤に変わる	変わらない
食塩水	変わらない	変わらない
石灰水	変わらない	青に変わる
炭酸水	赤に変わる	変わらない
アンモニア水	変わらない	青に変わる

1 表を見て、それぞれの水よう液の性質を書こう。

1 塩酸 ［　　］　2 食塩水 ［　　］

3 石灰水 ［　　］　4 炭酸水 ［　　］

5 アンモニア水 ［　　］

ことば　酸性 ・ 中性 ・ アルカリ性

2 食塩水と同じ性質のものはどれかな。

◯ 砂糖水　◯ 塩酸　◯ 石灰水



ヒント

青色と赤色のリトマス紙が変わったかを、1つずつ見よう。
どちらも変わらないものもあります。

できたらはなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

液
ものの性質

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-09

気体がとけている水よう液

ふつう ★★☆ ・ 炭酸水



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 炭酸水について答えよう。

1 炭酸水から出るあわの気体 ◯ 酸素 ◯ 二酸化炭素 ◯ ちっ素

2 あわを集めた試験管に石灰水を入れてふると
◯ 変わらない ◯ 白くにごる

3 炭酸水を蒸発させると ◯ 白い固体が残る ◯ 何も残らない

4 水を半分入れたペットボトルに二酸化炭素を入れ、ふたをしてふると
◯ へこむ ◯ ふくらむ

2 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 炭酸水は、気体がとけている水よう液である。

2 □ 塩酸は、塩化水素という気体がとけている水よう液である。

3 □ アンモニア水を蒸発させると、白い固体が残る。

4 □ 食塩水を蒸発させると、白い固体が残る。



ヒント

石灰水が白くにごるのは、何という気体があるときかな。
気体がとけた液は、水を蒸発させるとどうなるかな。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

液
ものの性質

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-10

水よう液と金属

ふつう ★★☆ ・ 塩酸に金属を入れる



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 金属を液に入れると、どうなるかな。

1 塩酸にアルミニウム ◯ あわを出してとける ◯ 何も変わらない

2 水にアルミニウム ◯ あわを出してとける ◯ 何も変わらない

3 塩酸に鉄（スチールウール）
◯ 何も変わらない ◯ あわを出してとける

4 食塩水に鉄（スチールウール）
◯ 何も変わらない ◯ あわを出してとける

2 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 塩酸を使う実験では、保護めがねをかける。

2 □ 塩酸のにおいは、手であおぐようにしてかぐ。

3 □ 塩酸に入れたアルミニウムは、いつまでもなくならない。

4 □ 水よう液には、金属を変化させるものがある。



ヒント

実験のようすを思い出して、液ごとに
あわが出るかどうかを1つずつ考えよう。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

液
ものの性質

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-11

金属がとけた液から出てくるもの

むずかしい ★★★ ・ もとの金属とくらべる



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿　がつ ＿＿＿＿　にち

アルミニウムをとかした塩酸を少し取り、蒸発させて出てきた固体を調べました。

調べること	アルミニウム	出てきた固体
色	銀色	白色
塩酸に入れる	あわを出してとける	あわを出さずにとける
水に入れる	とけない	とける

1 表を見て答えよう。

1 出てきた固体の色 ◯ 銀色 ◯ 白色

2 出てきた固体を水に入れると ◯ とけない ◯ とける

3 出てきた固体は、もとのアルミニウムと ◯ 同じもの ◯ ちがうもの

2 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 塩酸には、金属を別のものに変えるはたらきがある。

2 □ 鉄をとかした塩酸から出てきた固体は、じしゃくにつく。

3 □ 液を蒸発させる実験は、まどを開けるなど、かん気をして行う。



ヒント

表の2つの列を、1行ずつくらべよう。

性質が1つでもちがえば、同じものとはいえません。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

液
ものの性質

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-12

水よう液を見分ける

むずかしい ★★★ ・ 実験の結果から決める

1つずつ しぼろう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

A～Eは、食塩水・炭酸水・石灰水・塩酸・アンモニア水のどれかです（×は色が変わらない）。

	A	B	C	D	E
におい	ない	ある	ない	ある	ない
蒸発させた後	残らない	残らない	固体が残る	残らない	固体が残る
青色リトマス紙	赤になる	×	×	赤になる	×
赤色リトマス紙	×	青になる	×	×	青になる

1 A～Eの水よう液の名前を書こう。

1 A ＿＿＿＿＿＿　2 B ＿＿＿＿＿＿

3 C ＿＿＿＿＿＿　4 D ＿＿＿＿＿＿

5 E ＿＿＿＿＿＿

ことば　食塩水 ・ 炭酸水 ・ 石灰水 ・ 塩酸 ・ アンモニア水

2 アルカリ性の水よう液を2つえらぼう。

◯A ◯B ◯C ◯D ◯E



ヒント

まず「におい」で2つのグループに分けよう。

次に、蒸発させた結果とリトマス紙で しぼっていきます。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ものの性質 ・ つぎは この たんげんは おしまい

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

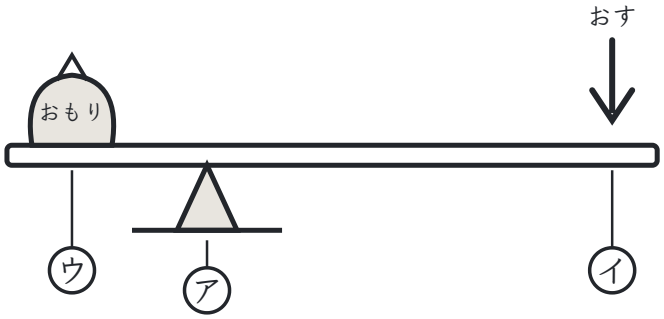
電
力と電気

てこの3つの点

やさしい ★☆☆ ・ 支点・力点・作用点



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち



1 ア～ウの名前を書こう。

1 ア ［　　］

2 イ ［　　］

3 ウ ［　　］

ことば　支点 ・ 力点 ・ 作用点

2 ことばとその説明を線でむすぼう。

支点 ●	● 棒に力を加える所
力点 ●	● ものに力がはたらく所
作用点 ●	● 棒をささえている所



ヒント

棒をささえている所、手で力を加える所、
おもりに力がはたらく所を順に見つけよう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

力と電気 ・ つぎは 「小さな力で持ち上げるには」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-14

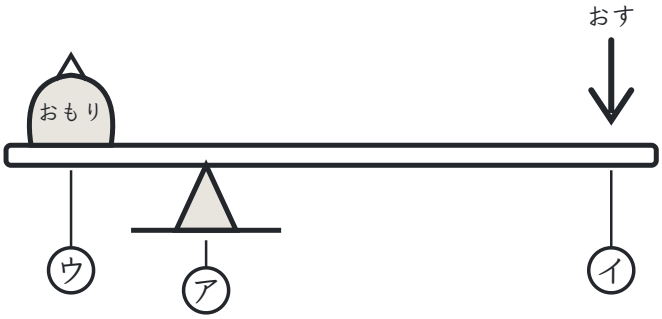
小さな力で持ち上げるには

ふつう ★★☆ ・ きょりと手ごたえ

どこを
おすと楽？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち



1 図のてこで、手ごたえはどうなるかな。

1 力点を支点から遠ざける
◯ 小さくなる ◯ 大きくなる

2 力点を支点に近づける
◯ 小さくなる ◯ 大きくなる

3 作用点を支点に近づける
◯ 小さくなる ◯ 大きくなる

4 作用点を支点から遠ざける
◯ 小さくなる ◯ 大きくなる

2 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 小さな力で持ち上げるには、力点を支点から遠くするとよい。

2 □ 支点から力点までのきょりは、手ごたえに関係しない。

3 □ 作用点を支点に近づけるほど、大きな力がいる。



ヒント

支点から力点までのきょりと、
支点から作用点までのきょりを、別々に考えよう。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-15

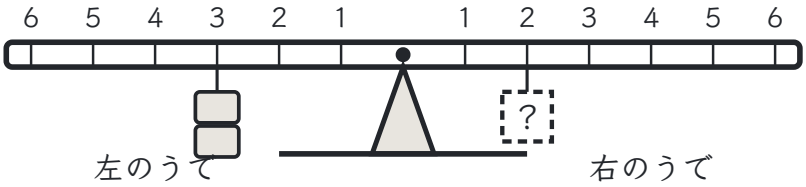
実験用てこのつり合い

ふつう ★★☆ ・ おもりの重さ×きょり

左と右を
くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち



1 てこが水平につり合うように、□に数を書こう（おもりは1こ10g）。

1 左 目もり3に20g、右 目もり2に □ g

2 左 目もり2に30g、右 目もり6に □ g

3 左 目もり6に10g、右 目もり3に □ g

4 左 目もり2に40g、右 20gを 目もり □ に

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 右のうでのおもりを支点から遠ざけると、右のうでが下がる。

2 □ おもりの重さを2倍にしたら、きょりも2倍にするとつり合う。



ヒント

左のうでの「おもりの重さ×目もりの数」を先に出そう。
右のうでも同じ数になれば、つり合います。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

力と電気 ・ つぎは 「てこのつり合いの計算」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

てこのつり合いの計算

むずかしい ★★★ ・ おもりが2か所のとき

かけ算して たそう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 てこが水平につり合うように、□に数を書こう。

1 左 目もり2に20gと目もり5に10g、右 目もり3に □ g

2 左 目もり6に10g、右 目もり1に20gと、10gを 目もり □ に

3 左 目もり3に20gと目もり1に30g、右 30gを 目もり □ に

4 左 目もり4に30g、右 目もり1に20gと目もり2に20gと、目もり6に □ g

2 てこはどうなるかな。

1 左 目もり2に30g、右 目もり3に30g
◯ 左が下がる ◯ つり合う ◯ 右が下がる

2 左 目もり4に20g、右 目もり2に40g
◯ 左が下がる ◯ つり合う ◯ 右が下がる

3 左 目もり5に10g、右 目もり2に20g
◯ 左が下がる ◯ つり合う ◯ 右が下がる



ヒント

おもりが2か所にあるときは、それぞれ「重さ×目もり」を出して たそう。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-17

てこを利用した道具

ふつう ★★☆ ・ 道具の3つの点



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 道具と、3つの点の並び方を線でむすぼう。

はさみ ●	● 力点が真ん中
せんぬき ●	● 支点が真ん中
ピンセット ●	● 作用点が真ん中

2 真ん中にあるのはどれかな。

1 くぎぬき ◯ 支点 ◯ 力点 ◯ 作用点

2 ピンセットの形のトング ◯ 支点 ◯ 力点 ◯ 作用点

3 正しいものに◯、まちがっているものにxを書こう。

1 □ せんぬきでは、作用点が支点と力点の間にある。

2 □ はさみで厚い紙を切るときは、刃（は）の先の方で切ると小さな力で切れる。

3 □ ピンセットでは、作用点ではたらく力は、指で加える力より小さい。



ヒント

道具の、ささえる所・手で持つ所・ものをはさむ（おす）所を
順にさがし、どれが真ん中にあるかを考えよう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

力と電気 ・ つぎは 「てこのまとめ」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-18

てこのまとめ

むずかしい ★★★ ・ つり合いと道具

きまりを使おう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 てこが水平につり合うように、□に数を書こう。

1 左 目もり3に20g、右 目もり6に □ g

2 左 目もり4に10gと目もり2に30g、右 目もり5に □ g

2 てこはどうなるかな。

1 左 目もり6に10g、右 目もり3に30g

◯ 左が下がる ◯ つり合う ◯ 右が下がる

2 左 目もり2に30g、右 目もり6に10g

◯ 左が下がる ◯ つり合う ◯ 右が下がる

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ てこを使うと、小さな力で重いものを持ち上げられることがある。

2 □ 力点を支点に近づけるほど、小さな力で持ち上げられる。



ヒント

「重さ×目もり」を左右で出してくらべよう。

手ごたえは、支点から力点・作用点までのきょりで考えます。

できたらはなまる

つぎまる プリント

力と電気 ・ つぎは 「電気をつくる」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-19

電気をつくる

やさしい ★☆☆ ・ 手回し発電機と光電池



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

1 どうなるかな。

1 手回し発電機のハンドルを速く回すと、豆電球は
◯ 明るくなる　◯ 暗くなる

2 ハンドルを回す向きを反対にすると、モーターの回る向きは
◯ 変わらない　◯ 反対になる

3 光電池に当たる光を強くすると、モーターは
◯ おそく回る　◯ 速く回る

4 光電池を手でおおって光が当たらないようにすると、モーターは
◯ 止まる　◯ 速く回る

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 手回し発電機は、ハンドルを回すと電気をつくる。

2 □ 光電池は、光が当たっていなくても電気をつくる。

3 □ 発電所では、電気をつくっている。



ヒント

手回し発電機は回し方、光電池は光の当たり方を
変えたときのことを考えよう。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-20

電気をためる

ふつう ★★☆ ・ コンデンサー

ためて
使おう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

1 手回し発電機でコンデンサーに電気をためて、豆電球につなぎました。

1 ハンドルを回す回数を多くすると、明かりがつく時間は
◯ 長くなる　◯ 短くなる

2 つないでしばらくすると、豆電球は
◯ だんだん明るくなる　◯ だんだん暗くなって消える

2 ことばをえらんで書こう。

コンデンサーは、電気を［①　　］ことができる。電気をためることを［②　　］という。

ことば　ためる ・ つくる ・ 蓄電（ちくでん） ・ 発電

3 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 □ コンデンサーにためた電気は、あとで使うことができる。

2 □ 電気は、つくることはできるが、ためることはできない。

3 □ じゅう電式の電池も、電気をためて使うものである。



ヒント
ためた電気の量と、使ったあとに残っている量を考えよう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント
力と電気 ・ つぎは 「豆電球と発光ダイオード」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-21

豆電球と発光ダイオード

ふつう ★★☆ ・ 使う電気の量



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

同じコンデンサーを2こ用意し、手回し発電機を同じ速さで同じ回数だけ回して電気をため、豆電球と発光ダイオードにそれぞれつなぎました。

	豆電球	発光ダイオード
明かりがついていた時間	短かった	長かった

1 答えをえらぼう。

1 使う電気の量が少ないのは ◯ 豆電球 ◯ 発光ダイオード

2 発光ダイオードに電流が流れる向きは
◯ 決まっている ◯ どちら向きでもよい

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 豆電球は、発光ダイオードより少ない電気で明かりがつく。

2 □ 同じ量の電気なら、発光ダイオードの方が長く明かりをつけられる。

3 □ 信号機や家の明かりに、発光ダイオードが使われている。

4 □ 豆電球は、明かりがつくとき熱くなる。



ヒント

表の「時間」から、どちらが電気を多く使うかを考えよう。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

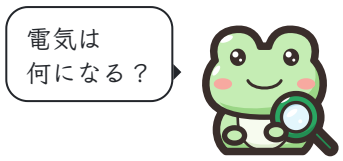
書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-22

電気の変かん

やさしい ★☆☆ ・ 光・音・熱・運動



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 道具と、電気を何に変えているかを線でむすぼう。

電灯 ●	● 音
ブザー ●	● 運動
電気ストーブ ●	● 光
扇風機（せんぷうき） ●	● 熱

2 電気をおもに何に変えているかな。ことばからえらんで書こう。

1 アイロン ［　　］　2 電子オルゴール ［　　］

3 発光ダイオード ［　　］　4 電動車いすのモーター ［　　］

ことば　光 ・ 音 ・ 熱 ・ 運動



ヒント

その道具を使うと、何が起こるかを思いうかべよう。

光る・鳴る・あたたかくなる・動く のどれかな。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-23

電気を利用した道具

ふつう ★★☆ ・ 道具の部分ごとのはたらき

部分ごとに考えよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 その部分では、電気をおもに何に変えて使っているかな。1つえらぼう。

1 テレビの画面 ◯光 ◯音 ◯熱 ◯運動

2 テレビのスピーカー ◯光 ◯音 ◯熱 ◯運動

3 せんたく機のモーター ◯光 ◯音 ◯熱 ◯運動

4 電気ポットのお湯をわかす部分 ◯光 ◯音 ◯熱 ◯運動

2 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 1つの道具の中で、電気を2つ以上のものに変えていることがある。

2 □ 電気は、熱に変えることはできない。



ヒント

その道具が「光る」「音が出る」「あたたかくなる」「動く」の
どれをするか、1つずつ考えよう。

できたらはなまる

つぎまる プリント

力と電気 ・ つぎは 「電気をむだなく使うくふう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-24

電気をむだなく使うくふう

むずかしい ★★★ ・ センサーとプログラム

必要なときだけ使おう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

1 道具と、使われているセンサーを線でむすぼう。

人が近づくとつく明かり ●　　● 温度を感じるセンサー

暗くなるとつく街灯 ●　　● 人を感じるセンサー

決めた温度になると弱まるエアコン ●　　● 明るさを感じるセンサー

2 人を感じるセンサーのついた明かりのプログラムです。ことばをえらんで書こう。

もし人を感じたら、明かりを［①　　］。人を感じなくなったら、明かりを［②　　］。

ことば　つける ・ 消す

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ センサーを使うと、必要なときだけ電気を使うことができる。

2 □ だれもいない部屋の明かりをつけたままにしても、電気はむだにならない。



ヒント

センサーは、何かを感じ取る部分です。
何を感じたら動くのかを考えよう。

できたらはなまる

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

呼吸のはたらき

やさしい ★☆☆ ・ 肺のはたらき

すう空気とはく息



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

1 ことばをえらんで書こう。

鼻や口から吸った空気は、①［　　］を通って②［　　］に入る。肺では、空気中の③［　　］が血液に取り入れられ、血液から④［　　］が出される。

ことば　気管 ・ 食道 ・ 肺 ・ 胃 ・ 酸素 ・ 二酸化炭素

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ はく息には、吸う空気より二酸化炭素が多くふくまれている。

2 □ はく息には、酸素がまったくふくまれていない。

3 □ はく息を石灰水に通すと、白くにごる。

4 □ このような、酸素を取り入れて二酸化炭素を出すはたらきを呼吸という。



ヒント

吸う空気とはく息で、ふくまれる気体の量がどう変わるかをくらべて考えよう。

できたらはなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-26

だ液のはたらき

ふつう ★★☆ ・ でんぷんの変化

色が
変わるのは？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

	ア	イ
入れるもの	ご飯つぶの液＋だ液	ご飯つぶの液＋水
温める	40℃くらいの湯で	40℃くらいの湯で
ヨウ素液	色は変わらない	青むらさき色になる

1 表を見て答えよう。

1 でんぷんが残っていたのは ◯ ア ◯ イ

2 ヨウ素液が青むらさき色になるのは、何があるとき
◯ でんぷん ◯ だ液 ◯ 水

3 40℃くらいの湯で温めるのは
◯ 体の中の温度に近づけるため ◯ ご飯つぶを早くにるため

2 正しいものに◯、まちがっているものにxを書こう。

1 □ アでは、でんぷんがだ液によって別のものに変わった。

2 □ だ液には、でんぷんを変えるはたらきはない。

3 □ だ液は、口の中に出される。



ヒント

表の「ヨウ素液」の行で、アとイの色のちがいを見よう。
アとイのちがいは、だ液か水かだけです。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-27

消化と吸収

ふつう ★★☆ ・ 食べ物の通り道



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 食べ物が通る順にならべよう。

㋐ 大腸　㋑ 食道　㋒ 小腸　㋓ こう門　㋔ 胃　㋕ 口

□ → □ → □ → □ → □ → □

2 ことばをえらんで書こう。

消化された養分は、おもに①［　　］で吸収され、②［　　］によって全身に運ばれる。水分は、おもに小腸と③［　　］で吸収される。

ことば　小腸 ・ 大腸 ・ 胃 ・ 血液 ・ 食道

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 口からこう門までの食べ物の通り道を、消化管という。

2 □ かん臓は、吸収された養分の一部をたくわえる。

3 □ 胃では、食べ物がすべて吸収されてなくなる。



ヒント

口から入った食べ物が、体のどこを通って出ていくかを上から順に思いうかべよう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは 「血液のじゅんかん」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

血液のじゅんかん

ふつう ★★☆ ・ 心臓と血管



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

1 ことばをえらんで書こう。

心臓は、ちぢんだりゆるんだりして［①　　］を全身に送り出している。この心臓の動きを［②　　］といい、手首などで感じる血管の動きを［③　　］という。

ことば　血液 ・ 空気 ・ はく動 ・ 脈はく ・ 呼吸

2 答えをえらぼう。

1 肺から心臓にもどる血液に多くふくまれる気体
◯ 酸素　◯ 二酸化炭素

2 全身から心臓にもどる血液に多くふくまれる気体
◯ 酸素　◯ 二酸化炭素

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 血液は、血管を通って全身をめぐっている。

2 □ 心臓のはく動の数と、脈はくの数は、ほぼ同じである。

3 □ 運動をすると、はく動の数は少なくなる。



ヒント
肺で取り入れるものと、全身で使われて出るものを思い出そう。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-29

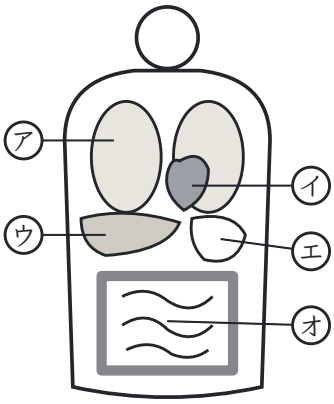
体の中の臓器

むずかしい ★★★ ・ 臓器の名前とはたらき

どこに
あるかな



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち



1 図のア～オの臓器の名前を書こう。

1 ア ＿＿＿＿　2 イ ＿＿＿＿

3 ウ ＿＿＿＿　4 エ ＿＿＿＿

5 オ ＿＿＿＿

ことば　肺 ・ 心臓 ・ かん臓 ・ 胃 ・ 小腸 ・ 大腸

2 臓器と、そのはたらきを線でむすぼう。

肺 ●	● 血液を全身に送り出す
心臓 ●	● 養分の一部をたくわえる
かん臓 ●	● 血液から不要なものをこし出す
じん臓 ●	● 酸素を取り入れ、二酸化炭素を出す



ヒント

図は、体を前から見たところです。
胸の中と、おなかの中に分けて考えよう。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

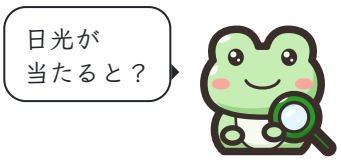
書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-30

葉にできるでんぷん

ふつう ★★☆ ・ 日光とでんぷん



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

前の日の午後、ジャガイモの葉をアルミニウムはくでおおい、次の日に調べました。

	ア	イ
次の日の朝から	おおいを外して日光に当てる	おおったまま
午後にヨウ素液で調べる	青むらさき色になった	色は変わらなかった

1 表を見て答えよう。

1 でんぷんができていたのは ◯ア ◯イ

2 前の日に葉をおおっておくのは
◯葉をあたためるため ◯葉のでんぷんをなくしておくため

3 でんぷんができるのに必要だと分かるもの ◯水 ◯日光 ◯肥料

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 植物は、日光が当たると葉でででんぷんをつくる。

2 □ でんぷんは、日光が当たらなくても葉でつくられる。

3 □ ヨウ素液は、でんぷんがあると青むらさき色になる。



ヒント

アとイでちがうのは、日光に当てたかどうかだけです。
ヨウ素液の色の変わり方をくらべよう。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-31

水の通り道

やさしい ★☆☆ ・ 根・くき・葉

色水で
調べよう



なまえ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ＿＿＿＿　がつ＿＿＿＿　にち

1 根を色水に入れたホウセンカを調べました。

1 くきを横に切ると
◯ 全体が同じようにそまっている　◯ 決まった所がそまっている

2 葉を調べると
◯ すじのような所がそまっている　◯ まったくそまっていない

2 水が通る順にならべよう。

㋐ 葉　㋑ 根　㋒ くき

□ → □ → □

3 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 葉にも水の通り道がある。

2 □ 植物は、水をおもに花から取り入れる。

3 □ くきをたてに切ると、すじのようにそまっている。



ヒント

色水がどこまで上がっていったかを考えよう。
そまった所が、水の通った所です。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

蒸散

ふつう ★★☆ ・ 植物と水のゆくえ

ふくろの中は
どうなる？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

葉のついた枝（ア）と、葉を取った枝（イ）にふくろをかぶせ、日光に当てました。

1 答えをえらぼう。

1 ふくろの内側に水てきが多くついたのは ◯ア ◯イ

2 水が水蒸気になって出ていくのは、おもに ◯根 ◯くき ◯葉

3 水蒸気が出ていく、葉の表面の小さなあな
◯子葉 ◯気こう ◯がく

2 ことばをえらんで書こう。

植物の体から、水が水蒸気になって出ていくことを［①　　］という。

ことば　蒸散 ・ 蒸発 ・ 呼吸

3 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 根から取り入れた水の多くは、葉から空気中に出ていく。

2 □ 葉を取った枝の方が、ふくろに水てきが多くつく。



ヒント

アとイのちがいは、葉があるかないかだけです。
水てきは、出てきた水蒸気が冷えたものです。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-33

食べ物によるつながり

ふつう ★★☆ ・ 食べる・食べられる



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 食べられるものから順にならべよう。

㋐ 草　㋑ ヘビ　㋒ カエル　㋓ バッタ

□ → □ → □ → □

2 答えをえらぼう。

1 日光を受けて、自分で養分をつくることができるのは
◯ 動物　◯ 植物

2 池の中で、メダカが食べるもの ◯ ミジンコ　◯ ザリガニ

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 動物は、ほかの生物を食べて養分を取り入れている。

2 □ 肉を食べる動物の食べ物も、もとをたどると植物になる。

3 □ 植物は、ほかの生物を食べて養分を取り入れている。



ヒント

だれがだれを食べるかを、矢印で考えよう。

自分で養分をつくれるのはどの生物かな。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-34

空気によるつながり

ふつう ★★☆ ・ 酸素と二酸化炭素

気体の
やりとり



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

1 答えをえらぼう。

1 日光が当たっている植物が取り入れる気体 ◯ 二酸化炭素 ◯ 酸素

2 日光が当たっている植物が出す気体 ◯ 二酸化炭素 ◯ 酸素

3 動物が呼吸で取り入れる気体 ◯ 二酸化炭素 ◯ 酸素

2 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 ☐ 植物も呼吸をしている。

2 ☐ 植物は、日光が当たると二酸化炭素を取り入れて酸素を出す。

3 ☐ 動物は、呼吸で二酸化炭素を取り入れて酸素を出す。



ヒント

呼吸で出し入れする気体と、日光が当たった植物が
出し入れする気体を分けて考えよう。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-35

水によるつながり

ふつう ★★☆ ・ 水のじゅんかん

水は
めぐる



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 水のめぐりを順にならべよう（海の水から始める）。

㋐ 川となって海に流れこむ　㋑ 雨や雪になって地上にふる

㋒ 海の水が水蒸気になる　㋓ 空で冷やされて雲になる

□ → □ → □ → □

2 ことばをえらんで書こう。

海や川の水が、水面から少しずつ水蒸気になって空気中に出ていくことを［①　　］という。

ことば　蒸発 ・ ふっとう ・ 蒸散

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 人や動物は、水を飲んで体に取り入れている。

2 □ 植物は、根から水を取り入れ、葉から水蒸気として出している。

3 □ 生物の体には、水はほとんどふくまれていない。



ヒント

海の水が、雨になってまた海にもどるまでを思いうかべよう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは 「人とかんきょう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-36

人とかんきょう

むずかしい ★★★ ・ くらしとかんきょう

守るために
できること



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 人のくらしと、かんきょうへのえいきょうを線でむすぼう。

自動車や工場から出るけむり ●	● 生物のすみかがへる
生活はい水 ●	● 空気がよごれる
森林を切りひらく ●	● 川や海の水がよごれる

2 空気をよごさないためのくふうを、2つえらぼう。

◯ 電気自動車を使う　◯ ごみを燃やす量をふやす
◯ 太陽光発電を使う　◯ 森林を切る

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 石油や石炭を燃やすと、二酸化炭素がふえる。

2 □ 下水処理場では、生活はい水をきれいにしてから川や海に流している。

3 □ 森林は、空気中の二酸化炭素をふやしている。



ヒント

空気・水・生き物のすみかのどれに
えいきょうがあるかを考えよう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは この たんげんは おしまい

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

月 地層のようす

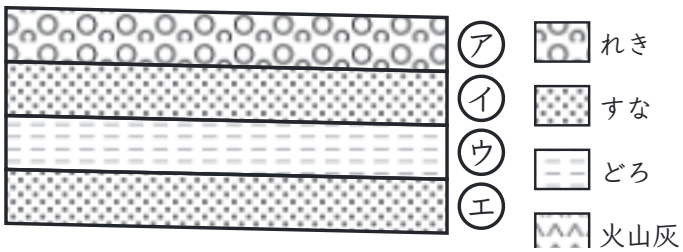
天気と星

やさしい ★☆☆ ・ しまもようの重なり

しまもようを
よく見よう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち



1 ア～ウの層は何でできているかな。

1 ア ［　　］

2 イ ［　　］

3 ウ ［　　］

ことば　れき ・ 砂 ・ どろ

2 ことばをえらんで書こう。

がけなどで見られる、しまもようの層の重なりを［①　　］という。

ことば　地層 ・ 化石 ・ 火山

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 ［　　］ 地層は、つぶの大きさや色のちがう層が重なってできている。

2 ［　　］ 地層は、がけの表面だけにあり、おくには広がっていない。

3 ［　　］ 図のエの層は、アの層より先にできた。



ヒント

図の右の見本と、もようを見くらべよう。

土や石が積もっていく順を思いうかべよう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「れき・砂・どろの大きさ」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

月

天気と星

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-38

れき・砂・どろの大きさ

やさしい ★☆☆ ・ つぶの大きさで分ける



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 つぶの名前と大きさを線でむすぼう。

れき ●	● 約0.06mmより小さい
砂 ●	● 2mm以上
どろ ●	● 約0.06mm以上、2mm未満

2 答えをえらぼう。

1 つぶがいちばん大きいのは ◯ れき ◯ 砂 ◯ どろ

2 つぶがいちばん小さいのは ◯ れき ◯ 砂 ◯ どろ

3 直径1mmのつぶは ◯ れき ◯ 砂 ◯ どろ

4 直径5mmのつぶは ◯ れき ◯ 砂 ◯ どろ



ヒント

1でむすんだ大きさを使って考えよう。

mm の数を、さかい目の数とくらべます。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

月

天気と星

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-39

水のはたらきでできた地層

ふつう ★★☆ ・ つぶが分かれて積もる

どの順に積もるかな



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 れき・砂・どろが混ざった土を、水の入った水そうに流しこみました。

1 水の中でいちばん早くしずむのは ◯ れき ◯ 砂 ◯ どろ

2 1回流しこんだとき、いちばん上に積もるのは
◯ れき ◯ 砂 ◯ どろ

3 もう1回流しこむと、新しい層は
◯ 前の層の上にできる ◯ 前の層の下にできる

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 流れる水に運ばれたつぶは、大きさによって分かれて積もる。

2 □ 水のはたらきでできた地層のれきは、丸みをおびている。

3 □ 地層は、海や湖の底でできることが多い。

4 □ 水のはたらきでできた地層からは、化石は見つからない。



ヒント

水の中では、重くて大きいつぶほど早くしずみます。
2回目に流したものは、どこに積もるかな。

できたらはなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「化石」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

月

天気と星

化石

ふつう ★★☆ ・ 化石から分かること



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 化石と、その地層ができたころのようすを線でむすぼう。

アサリの化石 ●	● 近くに植物の生えた陸地があった
サンゴの化石 ●	● 浅い海だった
木の葉の化石 ●	● あたたかくて浅い海だった

2 ことばをえらんで書こう。

地層の中から見つかる、大昔の生物の体や生活のあとが残ったものを

①［　　］という。

ことば　化石 ・ 火山灰 ・ れき

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 ［　］ 化石を調べると、その地層ができたころのようすが分かる。

2 ［　］ 化石は、どれも火山の熱でできたものである。

3 ［　］ 生物の足あとのような、生活したあとも化石になる。



ヒント

その生物が、今どんな所にすんでいるか（生えているか）を
思いうかべよう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「火山のはたらきでできた地層」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

月

天気と星

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-41

火山のはたらきでできた地層

ふつう ★★☆ ・ 火山灰のつぶ

つぶの形を
くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 つぶの形を線でむすぼう。

火山のはたらきでできた地層のつぶ ●	● 丸みをおびている
水のはたらきでできた地層のつぶ ●	● 角ばっている

2 火山灰について答えよう。

1 火山灰をけんび鏡で観察する前に ◯ 水でよく洗う ◯ 火で熱する

2 火山灰のつぶには、ガラスのようにすき通ったものが
◯ ふくまれることがある ◯ ふくまれない

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 火山がふん火すると、火山灰が遠くまで運ばれて積もることがある。

2 □ 火山灰の層のつぶは、丸い形をしている。

3 □ 地層に火山灰の層があると、その層ができたころ火山のふん火があったことが分かる。

4 □ 火山のはたらきでできた地層には、小さなあながたくさんあいた石が見られることがある。



ヒント

水で流されたつぶは、ぶつかり合ってけずられます。
火山からふき出したつぶは、どうかな。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「火山・じしんと土地の変化」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

月

天気と星

火山・じしんと土地の変化

むずかしい ★★★ ・ 土地の変化とさいがい

大地も変化する



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 火山のふん火と地震(じしん)の、どちらによる変化かな。

1 ようが流れ出て、土地のようすが変わる
◯ 火山のふん火 ◯ 地震(じしん)

2 大地にずれ（断層）ができる
◯ 火山のふん火 ◯ 地震(じしん)

3 火山灰がふり積もる
◯ 火山のふん火 ◯ 地震(じしん)

4 海の中に新しい島ができる
◯ 火山のふん火 ◯ 地震(じしん)

2 ことばをえらんで書こう。

地震(じしん)によって大地にできるずれを［①　　］という。

ことば　断層 ・ 地層 ・ 化石

3 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 火山のふん火や地震(じしん)は、さいがいをもたらすことがある。

2 □ ハザードマップには、さいがいのときにひ害が予想される場所などがのっている。

3 □ 地震(じしん)によって土地のようすが変わることはない。



ヒント

火山からは何がふき出すか、
じしんで大地にどんな力がはたらくかを考えよう。

できたらはなまる

書体: Klee One（SIL Open Font License）

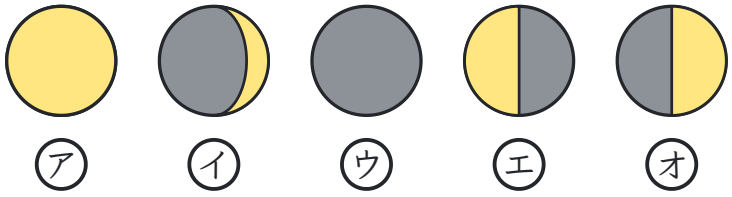
月の形の見え方

やさしい ★☆☆ ・ 月の形の名前

天気と星



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち



1 ア～オの月の名前を書こう（明るい所が光っている部分）。

1 ア ＿＿＿＿　2 イ ＿＿＿＿

3 ウ ＿＿＿＿　4 エ ＿＿＿＿

5 オ ＿＿＿＿

ことば　新月 ・ 三日月 ・ 上弦（じょうげん）の月 ・ 満月 ・ 下弦（かげん）の月

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 月の形は、日によって変わって見える。

2 □ 月は、自分で光を出してかがやいている。

3 □ 新月の日は、月がほとんど見えない。



ヒント

光っている部分の大きさと、
右と左のどちらが光っているかに注目しよう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「月の光っている側」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

月
天気と星

月の光っている側

ふつう ★★☆ ・ 月の明るい側の向き

図に
かいてみよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 答えをえらぼう。

1 月の光っている側にあるのは ◯ 地球 ◯ 太陽

2 月が光って見えるのは
◯ 自分で光を出すから ◯ 太陽の光を受けているから

3 夕方、南の空に右側が光る半月が見えた。太陽がある方位は
◯ 東 ◯ 西

4 明け方、南の空に左側が光る半月が見えた。太陽がある方位は
◯ 東 ◯ 西

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 月の光っている側には、いつも太陽がある。

2 □ 満月のとき、太陽は月と同じ方向にある。

3 □ 夕方に見える満月は、東の空にある。



ヒント

月の明るい側の向きと、その時こくの太陽の位置を
図にかいてくらべよう。

できたら
はなまる

書体: Klee One（SIL Open Font License）

月と太陽の位置と月の形

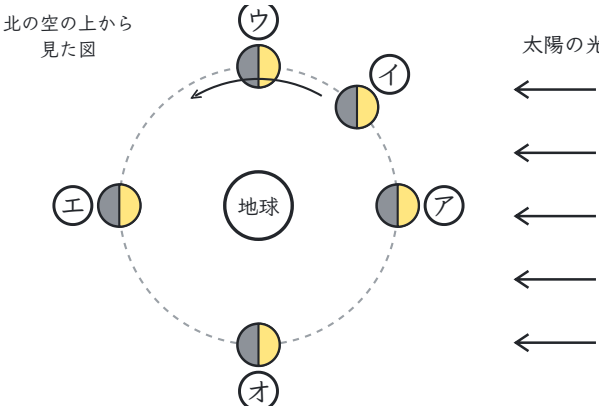
ふつう ★★☆ ・ 位置関係で形が変わる

天気と星

地球から見ると？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち



1 地球から見ると、ア～オの月はどんな形に見えるかな。

1 ア ＿＿＿＿

2 イ ＿＿＿＿

3 ウ ＿＿＿＿

4 エ ＿＿＿＿

5 オ ＿＿＿＿

ことば　新月 ・ 三日月 ・ 上弦（じょうげん）の月 ・ 満月 ・ 下弦（かげん）の月

2 答えをえらぼう。

1 月が地球から見て太陽と同じ方向にあるとき ◯ 新月 ◯ 満月

2 月と太陽が地球をはさんで反対側にあるとき ◯ 新月 ◯ 満月



ヒント

地球の真ん中から、それぞれの月の方を見たと考えよう。
光っている部分が、どれだけこちらを向いているかな。

できたらはなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「月の満ち欠けの順」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

月
天気と星

月の満ち欠けの順

ふつう ★★☆ ・ 新月から満月へ



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

1 新月から順にならべよう。

㋐ 満月　㋑ 三日月　㋒ 新月　㋓ 上弦(じょうげん)の月　㋔ 下弦(かげん)の月

□ → □ → □ → □ → □

2 答えをえらぼう。

1 新月から次の新月までは、およそ ◯ 1週間 ◯ 1か月 ◯ 1年

2 満月のおよそ1週間後に見える月
◯ 三日月 ◯ 上弦(じょうげん)の月 ◯ 下弦(かげん)の月

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 月の形が変わって見えるのは、月と太陽の位置関係が変わるからである。

2 □ 月の形が変わって見えるのは、雲が月をかくすからである。



ヒント

新月のあと、光る部分は右側から少しずつ大きくなります。
満月のあとは、どちら側が残るかな。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

月
天気と星

月と太陽の表面

ふつう ★★☆ ・ 月と太陽のちがい



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 月と太陽の、どちらのことかな。

1 クレーターという丸いくぼみがたくさんある
◯ 月　◯ 太陽

2 自分で強い光を出している
◯ 月　◯ 太陽

3 とても熱い気体でできている
◯ 月　◯ 太陽

4 表面が岩石や砂でおおわれている
◯ 月　◯ 太陽

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 月は、太陽の光を受けてかがやいている。

2 □ 太陽を観察するときは、しゃ光板を使い、直接見ない。

3 □ 月の表面には、空気や水がたくさんある。

4 □ 太陽の表面には、黒点とよばれる黒く見える部分がある。



ヒント

自分で光を出しているのはどちらか、
岩石でできているのはどちらかを考えよう。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

月

天気と星

月と太陽のまとめ

むずかしい ★★★ ・ 見える時こくと方位

太陽の位置から考えよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 答えをえらぼう。

1 夕方、西の空に見える細い月は ◯ 三日月 ◯ 下弦（かげん）の月

2 夕方、東の空からのぼってくる月は ◯ 三日月 ◯ 満月

3 真夜中に、南の空の高い所に見える月は ◯ 新月 ◯ 満月

4 明け方、南の空に見える半月の光っている側は
◯ 東側（左側） ◯ 西側（右側）

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 月の光っている側に、太陽がある。

2 □ 上弦（じょうげん）の月は、右側が光って見える。

3 □ 新月は、真夜中に南の空の高い所に見える。



ヒント

光っている側に太陽があることを使おう。

夕方の太陽は西、真夜中の太陽は地球の反対側です。

書体: Klee One（SIL Open Font License）